

# 猪名川町は我々

# 消防団が守る

災害発生時の私たちの強い味方、「猪名川町消防団（以下、消防団）」をご存知ですか？消防士とは違い、普段は別の仕事をしながら、地域を守るため、いざという時に消防活動を行う消防団取材してきました。

▽問合せ 消防本部（☎766・0119）



まえおか たかお  
前岡 隆顕さん  
猪名川町消防団 団長

### Q. 消防団はどんな活動を？

A. 現在、町内に27分団、男女合わせて379人の団員がいます。主な活動内容は、災害現場での消火をはじめ、地震や風水害発生時の救助・救出、行方不明者の捜索などです。平時は、出勤時に必要な訓練や消防団車両・消防用ポンプの定期点検、町内イベントで火災予防の啓発活動なども行っています。

### Q. 消防団と消防本部の違いは？

A. 消防本部（署）に勤務している人は町職員で、消防業務を専任としています。また、消防本部（署）は「常備消防」と呼ばれています。

一方、消防団員の活動は「非常備消防」と呼ばれており、基本的には各々が本業を持ちながら、火災などの災害時に出勤するような対応をとっています。私も普段は、町内外の現場などで仕事をしていますが、消防本部から要請があった時はすぐに駆けつけられるよう、活動服一式をいつも同じ場所に置いて準備しています。

### Q. どのような訓練を？

A. 年3回、町内の小隊が集まって放水訓練や水防訓練など、災害現場での活動を想定して取り組んでいます。また、規律訓練や消防団車両を運転する際の注意点についても消防本部から指導してもらっています。

日頃から緊急時の出勤に備え、基本をしっかりと頭と身体で理解しておくことが住民の皆さんを守り、団員の安全を守るためにも大切だと感じています。

### Q. 住民の皆さんにアツい想いを聞かせてください！

A. 平成21年、町内で鎮火まで2日を要した林野火災が発生し

ました。のべ250人の消防団員も出動し、消火活動に取り組む中で、消防団が地域防災の要であり、必要不可欠な存在であると改めて感じました。

「猪名川町は我々消防団が守る」の使命感は、私たち団員の原動力です。地域の安全を守ることはもちろん、地域活動の核を担える様な活力のある団体でありたいと思っています。

猪名川町で生まれ育った人も、移り住んで来られた人も、この町が私たちのふるさとです。同じ想いを持った人が少しでも多く入団してもらえると嬉しく思います。消防団員であることに誇りを持ち、これからも活動していきます。

# 訓練を取材してきました！



## 規律訓練

規律訓練は、集団行動の基本であり、あらゆる消防団活動に影響します。訓練では、消防団員と消防職員の皆さんから「気をつけっ!」、「右向け右!」といった活気ある声が響き渡りました。



## 団員募集中



- 18歳以上の人
- 心身ともに健康な人
- 町のために活躍したい人

興味のある人は消防本部まで連絡を！



八木 千晶



福田 愛

### ～編集後記～

訓練では、団員の皆さんの的確かつ迅速に消防活動を行えるよう、真剣に取り組んでいる姿がかっこよかったです。私たちのふるさとを守ってくれる団員の皆さんを応援したいと思います！



## 消防用ホース 取扱い訓練

火災現場で消火活動を迅速に行うために、消防用ホースの取扱いを再確認します。



いなほうを探せ！



どこかに隠れるから探してね☆



## 消防団の車両

各分団には、小型動力ポンプ付積載車を配備しており、災害時に出勤します。